

**待降節第4週 主日礼拝**

2016年12月18日

第一礼拝(8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(しばらく休会)

前奏	「クリスマス田園詩曲」	奏者	楽 者
招きのみことば	『ミカ書』5章2-4節	司 会	者
※開会の賛美	新聖歌71「良きおとずれ」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司 会	者
感謝の賛美	新聖歌266「罪 咎を赦され」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』2章1-7節(新約109頁)	司 会	者
黙 想	.....	—	同
メッセージ	「みこころが地でも行われるために」	近 伸之	牧師
※応答の賛美	新聖歌77「きよしこの夜」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	山崎 敬典	兄
諸 案 内	(来信および集会案内)	司 会	者
諸 報 告	(来会者紹介、報告および暗唱聖句)	近 伸之	牧師
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 御子 御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近 伸之	牧師
※後 奏	(新聖歌59-4)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会・説教：近 伸之牧師	演奏機：片山 勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司 会	：片山 浩司兄	集 会	：笹川 清子姉
奏 楽	：片山 敬子姉	音響・録音	：伊東 一馬兄
	近 ゆかり姉		横山 洋平兄
	片山 麻美姉	映像・録画	：近 伸之牧師
		掃 除	：片山 初子姉

**説 教 メ モ**

- 1) 神はご自分の計画のために、住民登録も用いられた。地上のすべての営みの背後には、神がおられる。
- 2) 住民登録に家族を同伴する必要はなかった。彼らは登録のためではなく、預言成就のために旅に出た。
- 3) 「ゆだねる」とは何もしないことではない。神のご計画に加えてくださいと祈りつつ、機を求めることである。

**先週のみことば**

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。私たちはこの方の栄光を見た。  
父のみもとから来られたひとり子としての栄光である。(ヨハネ1章14節)

**今週のみことば**

この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。  
(ヨハネ1章12節)

**個人、団体からの来信**

2016年12月18日

新発田キリスト教会よりクリスマス寄せ書きと領収の一覧／新潟聖書学院よりクリスマス寄せ書き／  
「アンテオケ宣教会NEWS」第216号／敬和学園大学より「カレッジレポート」第86号／  
「Move On !」／亀田キリスト教会より「新会堂・牧師館建設のためのお祈りと献金のお願い」

**先週の集会出席者数**

12/11(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児3 成人女性3		
	第一礼拝	男2 女3 計5	12/12(月)	実用書道教室 男2 女5
	第二礼拝	男15 女23 計38	12/12(月)	月曜家庭集会 男2 女4
	(子ども)	男児1 女児4	12/14(水)	新潟山形僚禱会 男3 女5
	夕 拝	(休会)	12/16(金)	しゃべり場タビタ 男- 女5 男児1
			12/16(金)	金曜祈禱会 男- 女4

**諸集会のご案内**

	※実用書道教室、月曜家庭集会は休会		
12/21(水)午後7:30	救 禱 会	教会堂	司 会：横堀 正美兄
12/23(金・祝)	午前はスマイルホームトヨサカ、午後はながうらの郷を有志にて訪問		
12/23(金・祝)	しゃべり場タビタ	休会とします	問合せ先：渡邊 智子姉
12/24(土)午後7:00	クリスマスイブ礼拝	教会堂	司 会：近 伸之牧師

12/25(日) 降誕節第1週

	(第一礼拝と教会学校は、クリスマス礼拝に合流)		
奉仕者祈り会	午前9:30		
クリスマス歓迎礼拝	午前10:00	司 会：片山 健司兄 集 会：横堀 信子姉 映 像：近 伸之牧師	賛美・音響：賛美チーム 録 音：片山 勝三兄
			感謝祈禱：山岸あけみ姉 掃 除：片山 麻美姉

礼拝について	
午後の予定	正午よりクリスマスお祝い会 (司会進行：片山麻美姉、片山讃美さん、片山祈詩さん) ※諸般の事情により、夕拝はしばらくの間休会とします

**報 告**

1. 本日の予定  
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナンにてキャロリングをいたします。
2. クリスマス諸集会のため  
12月23日(金・祝) 午前10:00 有志にて、中村正さんを訪問します。  
同日 午後 ながうらの郷にてキャロリング  
12月24日(土) 午後7:00 当教会にてクリスマスイブ礼拝  
12月25日(日) 当教会にて、クリスマス歓迎礼拝とクリスマスお祝い会
3. 先週の来会者  
12月11日(日)主日礼拝に、長澤虎之介くんと長谷川能活くん(共に敬和大1年)が出席されました。

千葉県船橋市に住んでいらっしゃる方が、「処分」と題して新聞に投稿していらっしゃいました。永年使っていた洗濯機がとうとう壊れて動かなくなったそうです。修理して使うには古すぎるので、ご主人は奥さんと相談して捨てに行くことにしました。

すると、その様子をずっと見ていた二歳と四歳の坊やが、「どうしてすてちゃうの?」と尋ねました。そこでお父さんが、「この洗濯機、もう言うことをきかなくなったからだよ」と言いました。そうしましたら、それまで部屋で騒いでいたその二人が、急に静かになってしまったそうです。

こんな光景が想像されないでしょうか。四歳の坊やが弟に言います。「あのね、あの洗濯機、言うことをきかなくなったから捨てられるんだよ。だからね、ボクたちも言うことをきかなかつたら捨てられるんだよ。気をつけなきゃね。」

誰にでもこんなかわいい時代があったはずなのに、長じるといつの間にか「捨てられるんだつたら捨ててみる。捨てられる前にこっちが出て行ってやるわい!」などと憎まれ口をきくようになるのですから困ったものです。

それにしましても、人生において、神は私を見捨てたのではないかと、思えるような経験をする事がないでしょうか。大きな問題を抱えて苦しむとき、あるいは他人にはとても言えないような事

柄で悩むとき、私たちは神に見捨てられたような気持ちになることがあります。また体を壊し、長期間に渡ってひとり病床につかなければならないようなとき、世間はおろか、家族からも邪魔もの扱いされているのではないかと感じたりします。

まさに「人生の冬」を感じるのです。

でも、そんなとき、イエス・キリストが私たちの身代わりに神から見捨てられ、私のこの苦しみ、悲しみを共に担おうとそばに立っていてくださるのだと思うことができたら、なんと幸いなことでしょう。

十字架につけられたキリストは「もし、神の子なら、自分を救ってみろ。十字架から降りてこい」(マタイの福音書27:40)と人々からののしられたのです。キリストは「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」(同27:46)と叫ばれました。

キリストは私たちの身代わりに、文字どおり神から見捨てられました。しかし、神はこのキリストを三日目に甦らせ、捨てられるべき私たちが神の子として迎えられることの保証としてくださったのです。ここに救いの道が開かれたのです。

あなたは決して「粗大ゴミ」ではないのです。



### 楯足すや馬屋に馬の顔うるみ (村上しゅら)

木へんに骨と書き「楯(ほた)」と読む。炉やかまどで燃やすために木の枝などを干したものの。似た言葉に「薪(まき)」がある。骨となった木が新しくなるとは、まったく日本語は面白い。

#### 2016年度教会目標

### 「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあいだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



## ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



### 12/24(土)ライフ・ラインのつどい in 京都 「あなたへの最大の贈り物」お話し:原田憲夫牧師

クリスマスをお祝いし、楽しく過ごす「ライフ・ラインのつどい」を京都府城陽市で行いました。原田憲夫牧師によるクリスマスのお話「あなたへの最大の贈り物」と、ハンドベルクワイアによるクリスマスコンサートの様子をお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGIN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

